

コープで
広がる、
つながる

キーワードは
「福島+女性」

ふくしまの復興を 応援しています

2月15日、「ふくしまの未来と女性応援ファンド」助成団体とのオンライン交流会が開催され、被災地で活動する3団体の方から、活動の様子が報告されました。

ふくしまで活動する
皆さんと交流しました

募金がふくしまの復興に
役立てられています

NPO法人Commune with 助産師は、いわき市を中心に子どもの成長を地域で支え合うための活動を行っています



NPO法人ビーンズふくしまは、子育て支援センターの運営などを通じて、母親に寄り添った支援を行っています



NPO法人コーヒータイムの皆さん。障がいがあっても地域の一員として安心して暮らせるよう支援しています

2月に開催された交流会では、ほかにも福島市で子育て支援に取り組む「NPO法人ビーンズふくしま」、女性が孤立しないための多世代交流を行う「NPO法人Commune with 助産師」の活動が報告されました。報告を聞いた参加者は、それぞれの活動に共感し、ふくしまの復興への想いを新たにしていました。

「東日本大震災で失ったものはたくさんありましたが、応援してくれる皆さんとたくさんつながりが得られました」。そう話すのは、福島県浪江町で精神障がい者の就労支援拠点として喫茶店を経営する、NPO法人コーヒータイム理事長の橋本由利子さん。「震災と原発事故で避難を余儀なくされましたが、コープみらいの皆さんからの募金と助成で、浪江町で喫茶店を再開することができました」

コープみらいでは、震災発生直後からボランティアなどさまざまな復興支援を行ってきました。募金活動では、「忘れない、伝える、続ける、つなげる」を合い言葉に、2019年度までは東北など被災地の支援に、2020年度からは「ふくしま復興応援募金」に取り組んでいます。

震災から12年が経ち、福島県内の復興が大きく進展したものの、今なお課題が多くあります。コープみらいでは、募金の一部を「一般財団法人ふくしま百年基金」に寄付し、「福島+女性」をキーワードに「ふくしまの未来と女性応援ファンド」を設置。コロナ禍でいっそう困難に直面している女性への支援活動を助成する事業を行っています。ふくしまの復興への道筋を確かなものにするために、引き続きご支援をお願いいたします。

「ふくしま復興応援募金」にご協力ください

2022年度は997万2,403円もの募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。皆さまからの募金は、一般財団法人ふくしま百年基金「ふくしまの未来と女性応援ファンド」、福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に寄付し、福島県内の復興に役立てられます。引き続きご協力をお願いいたします。

宅配

OCR注文書やeフレンズ、アプリなどで、下記の申込番号とご希望の口数をご記入ください。

1口100円	286443	1口10ポイント	287024
1口1,000円	286605	1口100ポイント	287032
		全ポイント (数量欄に1と記入)	287041

店舗

レジまたは募金箱にて承ります。レジではポイントカードのポイントでの募金も承ります。

※1ポイント=1円。
この募金は税務上「寄付金控除」の対象になりません